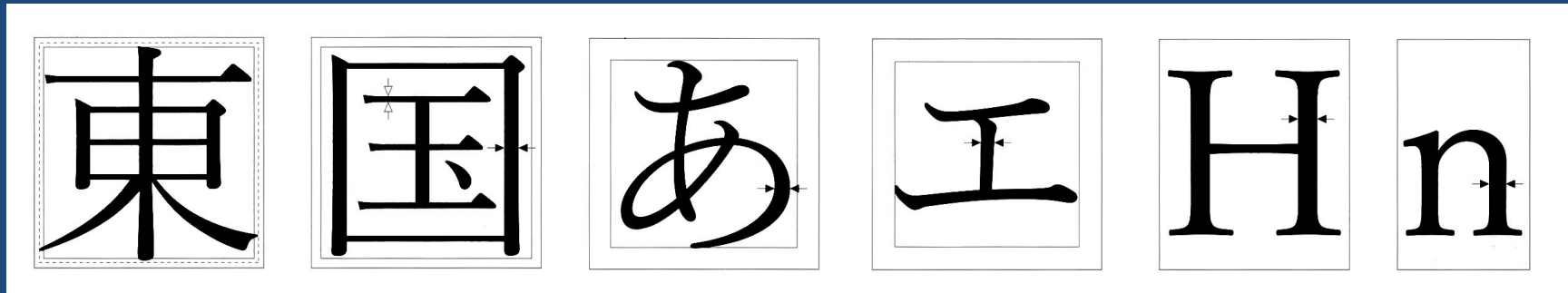


# 各文字の大きさのバランス

- 全ての字形の基準は漢字



以下、本文用明朝体を例にして説明する

# 各文字の大きさのバランス

- 漢字と非漢字の大きさ・強弱

## 平仮名

- 漢字より小さく・弱く（太さでは無く見え方）

## 片仮名

- 平仮名よりやや小さく・強めに

## ラテン

- 和文よりやや小振りに・文字体系中で最も太く

# 漢字のデザイン

- 最初の12文字  
— 字游工房 —

東：縦画は漢字の字面を決める基本になる

国：文字の中で一番大きく見える。フトコロのバランスが他の漢字の参考になる。

愛：多様なエレメントを含む

酬：長い縦画が多い漢字

鷹：横画が一番多い漢字。国の横画を基準にして太さを調整する

鬱：画数が多い漢字。何処まで大きくするか、何処まで細くするか検討する

永：ハライ、ハネなどの基準になる。

袋：反り、ハネ、ハライ、点などが多い

力：画数が少ない文字の代表

今：小さく見えてしまう菱形の文字。字面を大きめにする。



# 漢字のデザイン

- 最初に東と国をデザインする

- 東

東は寸法上の基準になる  
東の縦画・横画とも字面枠に接する  
左右の払いとも最大字面枠に接する



- 国

見かけ上の大きさの基準になる  
口は字面の中央に、右の縦画を太く描く  
ふところの調整は玉の横画の長さで行う



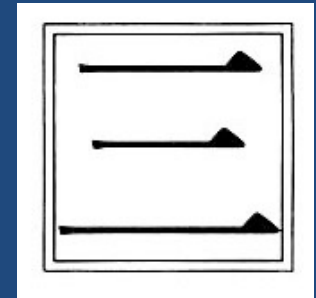
# 漢字のデザイン

- 三

縦長にならないよう

上下の横画の位置に注意

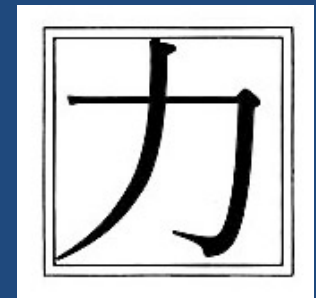
三本の横画の長さのバランス



- 力

画数の少ない漢字は形を作るのが難しい

画数が少ない漢字は太目に描く



# 漢字のデザイン

- 今

小さく見えるのでなるべく大きく描く



- 靈 鷹

横画が多いのでふところが均等になるように注意  
ウロコの大きさは横画の長さや本数で変化する  
横画が多い漢字は横画を細くしても好い



# 漢字のデザイン

- 酬

縦画が多いので縦画を細く描く  
外側の縦画は細くしすぎない



- 鬱

全体を細く描く  
外側より内側を細く描く



# 漢字のデザイン

- 永

エレメント見本の役割をする  
縦画のハネはこの字のみ



- 愛 袋

最も一般的な画数なので他の漢字の太さ・黒みの  
指標になる





# 平仮名のデザイン

- 大きさ

漢字より小さく（タイプフェイスにより異なる）

より大きく：モダン、明るい

より小さく：クラシカル、締まっている

- 太さ

一画中に太さの変化がある

漢字よりも一段弱く見えるように描く

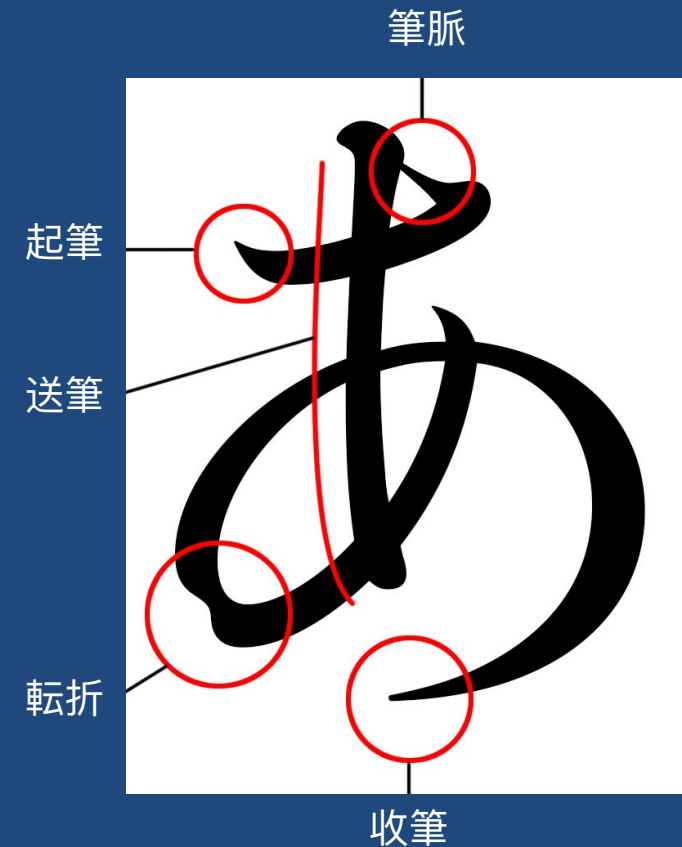
# 平仮名のデザイン

- 筆法（運筆）

早く描く、遅く描く  
淡泊に描く、重厚に描く  
起筆、送筆、転折、  
筆脈、收筆（終筆）

- センター（よりひき）

仮想ボディの中央に収める  
縦に組んだときに中心線が通るように



# 平仮名のデザイン

- 形

大きい文字：あすぬむ

小さい文字：こせと

縦長の文字：うくもより

横長の文字：いへ

丸い文字：のめぬ

四角い文字：はにほ

- デザイン上のポイント

「国」に合わせて「の」から描く

「国の国」と縦に組んで「の」の大きさを確認

「す」「り」を縦枠一杯に作る

「すり」と「の」を組んで自然に見えること

筆脈は付けすぎると組んだときにうるさくなる

# 平仮名のデザイン

- 評価

漢字と組み合わせた文章を組んで評価する

- 漢字との相性
- 仮名同士のリズム（単語は国語事典から任意に選ぶ）
- 拗音（小書き仮名）
- 促音（っ）の位置と強さ
- 濁点の大きさと位置
- 句読点の大きさと位置

数日経ってから評価すると好い

- 時間をおくと気づかなかったところに気づく

# 片仮名のデザイン

- **大きさ**

平仮名より小さく

- **太さ**

平仮名と同程度か少し強めに見えるように  
一画中に太さの変化が少ない

- **筆法**

楷書の三折法（起筆・送筆・収筆）で

- **センター（よりひき）**

漢字と同じように仮想ボディの中央に収める  
縦に組んだときに中心線が通るように

# 片仮名のデザイン

- 形

同じ高さの文字：エ コ ュ

高さに注意する：ロ エ は ニ よりも高く

同じエレメント：シ ツ、ソ ツ、ウ フ ラ ヲ ワ、ク タ、  
セ ヒ モ、ケ テ、チ ナ、ヌ ノ メ、ル レ

- デザイン上のポイント

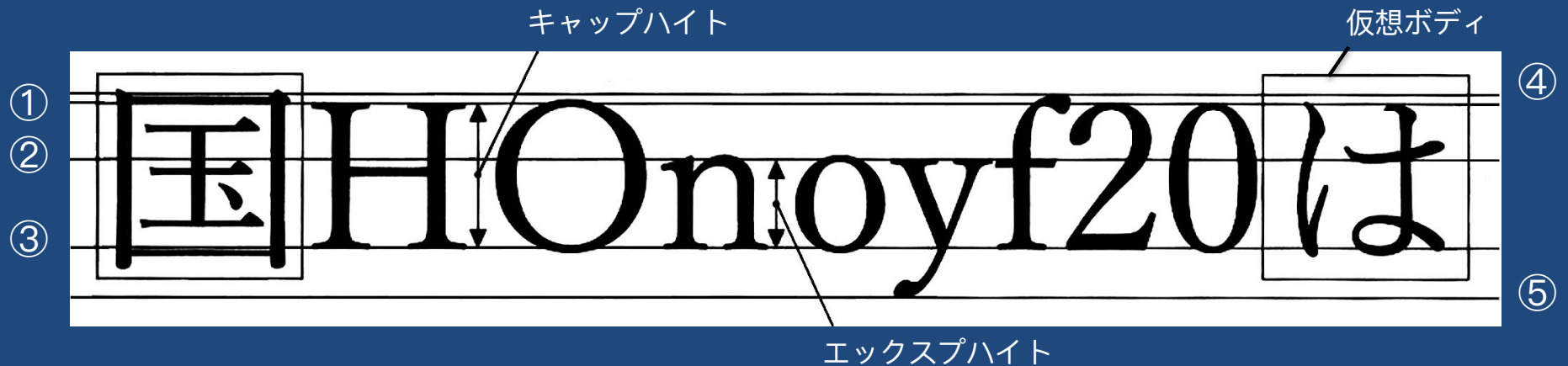
大きな文字：仮想ボディに接する  
イ ウ エ キ ト から描く

漢字の一部が起源（楷書）

フトコロを狭くして、締まって見えるように

# ラテン文字のデザイン

- 漢字・仮名との関係



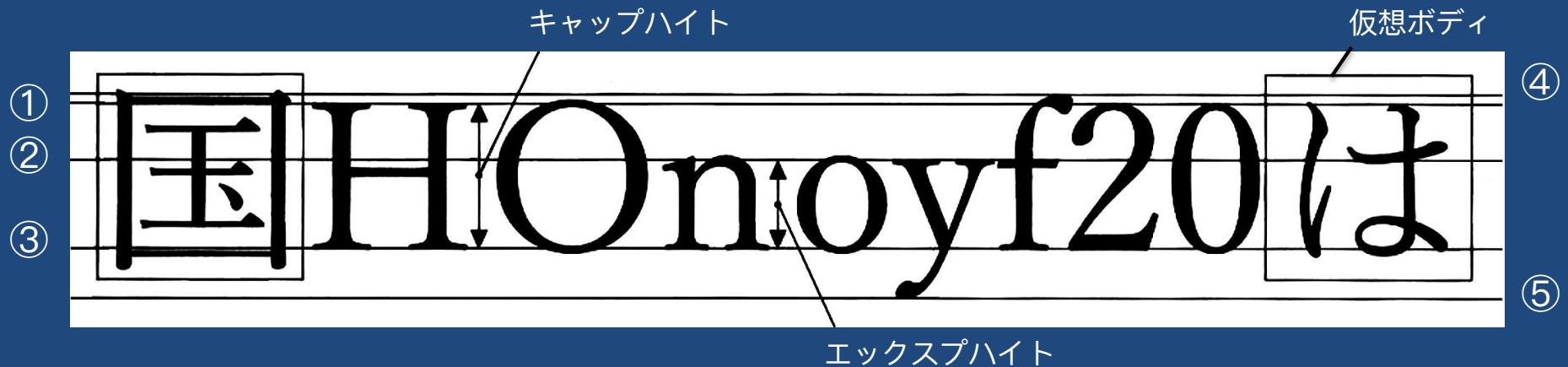
①キャップライン ②エックスライン ③ベースライン ④アセンダーライン ⑤ディセNDERライン

キャップライン：国の横画が目安

エックスライン：平仮名の大きさを参考に

# ラテン文字のデザイン

- 漢字・仮名との関係



①キャップライン ②エックスライン ③ベースライン ④アセンダーライン ⑤ディセNDERライン

ベースライン：キャップハイトを仮想ボディ上下中央に置いたときよりより少し下が目安

アセンダーライン：キャップラインより上



# ラテン文字のデザイン

- 漢字・仮名との関係

太さ：和文の中に埋もれないよう和文よりやや太く

仮名 < 数字・小文字 < 大文字

サイドベアリング：一文字に与える左右のアキ

字面 + サイドベアリング = 文字幅

# ラテン文字のデザイン

- デザイン上のポイント

最初にHOVnov250を作る

- HOVは国の横画を目安に

次ぎにnovを作る

- 平仮名のイメージに合わせて

サイドベアリングの設定

- 最初にnのサイドベアリングを決める
- nnnと並べてアキを確認 漢字同士のアキより少し狭く
- nnnoooと並べ nnnとoooのアキが同じに見えるか
- noonnoと並べて再度アキを確認

# ラテン文字のデザイン

- デザイン上のポイント

  - サイドベアリングの設定

    - 大文字のステム（Hの縦画）のサイドベアリング
      - 小文字よりもやや広く設定
    - 大文字のループ（Oの曲線）のサイドベアリング
      - 小文字のサイドベアリング設定と同じ要領で
    - VVとvvは接する限界値に
    - アラビア数字の0はアルファベットOよりやや狭く設定
      - これをアラビア数字の文字幅とする
      - 残りの全ての数字をこの文字幅の中に描く

# ラテン文字のデザイン

- デザイン上のポイント  
サイドベアリングの設定

国国HHOOHHVVHHはは  
国国nnoonnvvnننはは  
国国0022005500はは

\* アラビア数字は全て同じ文字幅で作る

# 各文字の大きさのバランス

漢字を含む明朝体	漢字	平仮名	片仮名	平：片
筑紫Aオールド明朝R	89.81	70.81	65.32	92.25
イワタ明朝体オールド	88.90	75.31	60.93	80.91
秀英明朝L	91.93	75.23	68.53	91.09
游明朝体R	89.79	72.11	67.59	93.73
本明朝Book	89.21	78.18	72.46	92.77
リュウミンR-KL	89.21	76.53	70.77	92.47
筑紫明朝R	89.81	73.89	68.78	93.08
凸版文久明朝R	91.53	77.02	69.91	90.77
モトヤ明朝体W3	89.23	73.32	67.67	92.29
ヒラギノ明朝体W3	91.01	75.88	71.22	93.86
小塚明朝R	91.61	80.33	77.83	96.89
黎ミンY10 R	90.83	77.71	74.53	95.91

◇ 数字は仮想ボディに対する平均字面率 (%) / 平：片 = 平仮名：片仮名 (%)

# 各文字の大きさのバランス

五号系仮名	—	平仮名	片仮名	平：片
築地体前期五号仮名	—	73.77	65.76	89.14
築地体後期五号仮名	—	71.39	63.48	88.92
秀英五号R	—	72.60	63.13	86.96
リュウミンR-KO	—	71.60	68.52	95.70
本明朝Book新かな	—	74.73	68.39	91.52
游明朝体五号かなR	—	72.17	66.26	91.86

◇ 数字は仮想ボディに対する平均字面率 (%) / 平：片 = 平仮名：片仮名 (%)

【参考資料】

タイポグラフィの基礎（タイポグラフィの基礎編集委員会：編／誠文堂新光社：刊）

日本語組版入門（向井裕一：著／誠文堂新光社：刊）